

## 連携医登録のお願い



連携担当副院長 若山 達郎

日頃より、多摩北部医療センターをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

当院では、地域医療支援病院として、地域医療を円滑に進めていくために“連携医制度”を設けています。

現在600名を超える医師・歯科医師の先生方に連携医としてご登録をいただいております。連携医のメリットといたしましては以下のとおりです。また、ご登録いただけない先生におかれましては、お申込みの所定用紙がございますので、所属の医師会までご連絡をお願いいたします。

今後も地域の先生方との円滑な連携の促進に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

### ① 共同診療

・当センターに赴いて共同診療を行った場合、1日1回「開放型病院共同指導料（1）」が請求できます。

### ② 高度医療機器の共同利用

・MRI、CT、シンチグラフィ等の機器を共同利用頂けます。検査結果は放射線専門医が診断して報告いたします。

### ③ 外来連携医枠の優先的利用

・原則として1週間以内の外来予約をいたします。

### ④ 講演会・研修会等の開催

・先生方のご要望を踏まえながら開催いたしますのでご希望をお寄せ下さい。

### ⑤ 当院の施設利用等

・患者さんのカルテの閲覧、図書館等の院内施設が利用できます。

## 患者さんの紹介に際して

《多摩北部医療センター 代表電話番号：042-396-3811》

### 《 通常の予約 》

：予約センターにお電話ください

Tel：042-396-3190・042-396-3511  
(月～金 9時～17時/土曜日 9時～12時)

※当院受診の際は患者さんに紹介状（診療情報提供書）やその他必要な資料を渡してください。初診時に紹介状がない場合は、保険外併用療養費として診療代他に1,300円加算されます。

### 《 急ぎの予約 》

：代表番号より地域医療連携室（内線 2073・2169）へご連絡下さい。

### 《 救急の場合 》

：代表番号より救急外来あてにご連絡下さい。

各科連携担当医・看護師・地域連携担当事務等が対応いたします。

### 《放射線検査のみ希望の場合》

：予約をお取りいたします。代表番号より下記に連絡願います。

CT・一般X線⇒内線 2236  
MRI検査 ⇒内線 2600  
核医学検査 ⇒内線 2240

### 《内視鏡検査希望の場合》

：予約をお取りいたします。代表電話番号より（内線 7475）にご連絡下さい。

地域医療連携ニュース「たまほく」に関するお問合せは、地域医療連携室まで  
地域医療連携 担当：内田、鈴木 代表電話番号 042-396-3811 内線 2073 E-mail [renkei@tamahoku-hp.jp](mailto:renkei@tamahoku-hp.jp)

平成 24 年 6 月 地域医療連携ニュース



# たまほく

# 41

(公財)東京都保健医療公社 多摩北部医療センター  
〒189-8511 東京都東村山市青葉町1丁目7番地1  
電話番号 042-396-3811 <http://www.tamahoku-hp.jp>

## 放射線科のご紹介

### ～当院の放射線治療について～



部長：永島 淳一

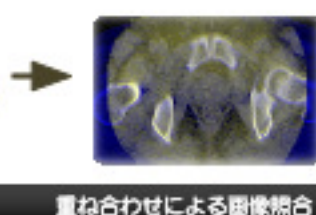
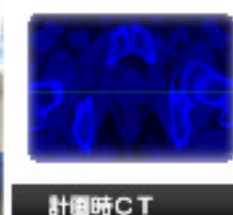
日頃より地域連携の先生方には、画像診断をはじめとして放射線医療機器の共同利用で大変お世話になっております。放射線科は主に CT、MRI、RI などの画像診断と放射線治療を行っております。今回は、余り馴染みの少ない領域かもしれませんが、放射線治療についてご紹介させていただきます。

当院の放射線治療は、平成7年より開始され、平成22年にリニアックの機種更新が行われ、新しい放射線治療を行う事が出来るようになりました。高精度の放射線治療を行うためには、CT 画像による三次元治療計画装置も必要となり、照射方法も後述致します**画像誘導放射線治療 (IGRT)**、**強度変調放射線治療 (IMRT)**、**頭部定位放射線治療 (SRT)** などを用いてより精度の高い放射線治療が可能となりました。また、身体の中に線源を入れて治療を行う**密封小線源治療**、特に前立腺癌に対して泌尿器科とともにチーム医療として、平成17年よりよう素125シード治療を開始しております。お陰様で、本年の4月に200症例を迎えることができました。もう一つは内用療法で、有痛性骨転移に対して**ストロンチウム89**や低悪性度非ホジキンリンパ腫における**セヴァリン療法**なども各診療科と協力し行っております。いずれの治療法も多摩地区での施設は少なく、当院で先駆的に行っており、多くの患者さんの治療選択の際にお役に立てるよう心がけております。

今後とも医療連携を通じて、画像診断のみならず放射線治療においても最良の医療をご提供できるよう体制を整えておりますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

### 《画像誘導放射線治療(IGRT)》

品質管理されたコンビームCT (CBCT) により治療直前の体内を3D/3Dで画像照合し、目的組織の位置に合わせてから照射を行っております。



計画時CT

CBCT

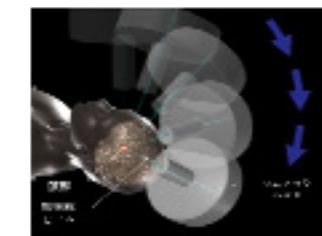
重ね合わせによる画像照合

### 《頭部定位放射線治療 (SRT) 》

当院では5回照射する定位放射線治療 (SRT) で高い精度 (誤差1mm以下) で治療が可能です。

#### 【当施設の適応と照射方法】

適応：転移性脳腫瘍 腫瘍直径：3cm以下  
病巣数：3病巣以下 中心線量：7Gy×5回  
SRT：5門照射 (Non-coplanar)

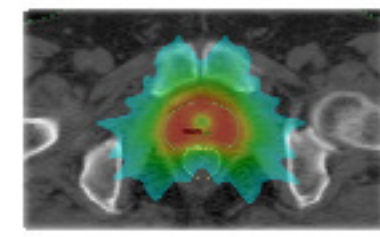
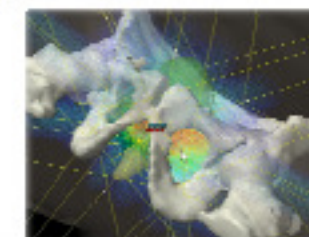


頭部の固定

体軸に対して斜めから回転照射

### 《強度変調放射線治療(IMRT)》

従来の放射線治療より更に細かく正確に目標とする病変への照射が可能となり、周囲の正常な臓器への影響を減らし、癌組織のみを放射線で狙い撃ちできる治療方法です。



骨に囲まれた前立腺だけを治療 (IMRT)

直腸組織への線量を減じ、前立腺辺縁領域に線量集中 (赤色)

※放射線治療に関するお問い合わせ先  
内線 (2600)



## 内分泌・代謝内科のご紹介

### ◀外来診療日▶

	月	火	水	木	金
午前	●	●	●	●	●
午後			●	●	●



医長：藤田 寛子

甲状腺疾患以外の内分泌疾患は、精査加療のために入院を要することが多いのですが、当科では、ホルモン負荷試験等の特殊検査の一部を外来で施行することができるため、短期間入院を希望する患者さんに大変喜ばれています。治療のうち、より専門性の高い手術を要する場合は、多摩総合医療センターをはじめとした関連病院に依頼し、現時点で得られる最良の加療が施行されるように尽力しております。

糖尿病においては、救急医療は勿論のこと、糖尿病療養指導についてチーム体制を組み、糖尿病講習会等で多方面から指導しております。また、さらに細かい療養指導を要する場合は、療養指導外来・フットケア外来にて follow し、サポート体制も充実しております。栄養指導の予約が早期にとれることも当科の特徴です。これらの指導は、いわゆる通り一遍ではなく、生活習慣として体得して頂けるよう、繰り返し施行いたします。今回、6月1日から、療養指導外来と栄養指導を更に充実させ、透析予防指導も開始いたしました。また、現在、持続血糖モニタリング（CGM）やインスリンポンプが急速に普及していますが、当科外来においても、対応可能な症例において積極的に導入を進めております。糖尿病は地域の連携が特に必要とされる疾患です。これからも、御指導・御紹介のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

## 歯科・口腔外科より

### ◀外来診療日▶

	月	火	水	木	金
午前	●	●	手術日	●	●
午後	●	●	手術日	●	●

※水曜日は手術日ですが当番制で診療を行っています。



医長：潮田 高志

平素より地域先生方には密な連携のもと、大変お世話になっております。

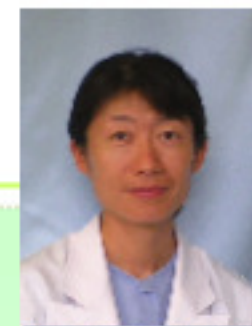
歯科口腔外科ではこれまで通り、口腔外科疾患を中心に全身疾患のある患者さんへの加療まで可能な診療体制を整えておりますが、近年では様々な障害をもつ幅広い年齢層の患者様への加療依頼も多くなってきております。このような状況のもと、当院では老人医療センター時代に培ったソーシャルセーフティネットワークのノウハウを小児まで拡大し、福祉支援医療の拡大と充実に取り組んでいます。歯科口腔外科としても、障害児など通常の体制では困難な非協力児への診療体制を整えることは急務であると考え、当院小児科の協力のもと積極的に診療を実践しています。障害児や強度の非協力児への治療は、専門知識を有する小児科医の協力が必須であり、安定した院内診療協力体制を構築することが安全・良質な医療提供につながると考えております。特に重度の障害児に対する治療では、多くの場合入院や鎮静・全身麻酔が必要であり、当院では小児科病棟で小児科医による専門的管理を施行しながらの歯科的加療を行っています。

日常診療において難渋する障害児診療例などありましたら、当院の連携診療をご利用いただければ幸いです。これからも地域医療への貢献を第一に考え、さらに質の高い医療提供を目指して行きたいと考えております。今後とも地域先生方のご指導・ご鞭撻をいただければ幸いです。

## 麻酔科（ペインクリニック）のご紹介

### ◀外来診療日▶

	月	火	水	木	金
午前					
午後		●			●



医長：河野 麻理

ペインクリニック外来を担当しております河野麻理と申します。

主に慢性疼痛を治療対象としておりますが、帯状疱疹による疼痛、抜歯後の神経麻痺、顔面神経麻痺など、早期からの治療が必要になる疾患もあついています。頑固な神経痛、神経麻痺への移行を防ぐためにも早めのご紹介をお願いいたします。

また、最近多くいらっしゃるのが、脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニアにより強い腰痛、下肢痛、しびれなどの症状を訴える患者さんです。疼痛部位を放置しておくことと交感神経が緊張し、血管収縮→血行不良→血液によって運ばれる酸素不足→組織からの発痛物質の発生→さらに血管収縮という痛みの悪循環をもたらします。硬膜外ブロックなどの神経ブロックは、この悪循環を断ち切り痛みを軽減することができます。回数を3、4回と重ねていくうちに、また痛みが発現したとしても、その程度が軽くなっているのを実感できると思います。もちろん全員に同じような効果が得られるわけではありませんが、鎮痛薬投与でなかなか改善されない方、手術に踏み切れない方がいらっしゃいましたら、硬膜外ブロックを一度検討されてみてはいかがでしょうか？患者さんにとって恐怖を伴う手技でありますので、詳しく説明し、納得されたうえで施行することにしていきます。安心して治療を受けていただけるよう、スタッフ一同努めてまいりますので、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## NEW リウマチ膠原病外来を始めます！

外来日：毎週火曜日 午後

担当医：澤木 俊興（さわき としおき）（多摩総合医療センター リウマチ膠原病科）

資格：日本リウマチ学会認定専門医、日本内科学会認定内科医、医学博士

## 研修会のお知らせ

研修会名：応対マナーインストラクター育成コース

日時：平成24年7月10日（火）14:00-17:00

会場：多摩北部医療センター 2階大会議室

講師：ツリー・オブ・ジェムズ 井上 由里子先生

募集人数：先着20名

※詳細は同封の案内をご参照下さい。

## 市民公開講座のお知らせ

講座名：「口腔がん」～口の中にできる癌とその予防～

日時：平成24年7月14日（土）14:00-15:30

（開場：13:30 受付開始）

会場：東村山市サンパルネ コンベンションホール

講師：多摩北部医療センター 歯科口腔外科

医長 潮田 高志

費用：無料 ※150名（申込み不要）